

三菱電機
設備用パッケージエアコン
別売部品
エリミネータ

形名

PAC-CC07EN(ビニロック)
PAC-CC17EN(SUS)

取付説明書（販売店・工事店様用）

もくじ

安全のために必ず守ること	2
1. 使用部品	5
1-1. 同梱部品	5
1-2. 別売部品	6
1-3. 一般市販部品	6
2. 取付工事の概要	6
2-1. 使用部品の取付位置	6
3. 取付場所の選定	7
4. 取付工事	7
4-1. 準備	7
4-2. 製品本体へ取付け	9
4-3. サイドパネル（左後・右後）・フロントパネル下 （左・右）の取付け	11
5. 取付工事後の確認	12
5-1. 取付工事のチェックリスト	12
6. お客様への説明	13
6-1. お願い事項	13

- このたびは三菱電機製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
- この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付工事が必要です。取付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。
- ご使用前に、この取付説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。この取付説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときお読みください。
- 「取付説明書」は大切に保管してください。
- お客様ご自身では、取付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- 図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(接触禁止)



(水ぬれ禁止)



(ぬれ手禁止)



(一般注意)



(発火注意)



(感電注意)



(高温注意)



(一般指示)

- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

警告

電気配線工事は「第一種電気工事士」の資格のある者が行うこと。

一般事項

警告

改造はしないこと。

- けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

運転中および運転停止直後の電気部品に素手で触れないこと。

- 火傷・感電のおそれあり。



接触禁止

電気部品に水をかけないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

掃除・整備・点検をする場合、運転を停止して、関係するユニットすべての主電源を切ること。

- けが・感電のおそれあり。



感電注意

運転中および運転停止直後の本品・ベーパーパン本体・ヒーター本体・スプレー本体・冷媒配管・冷媒回路部品に素手で触れないこと。

- 低温または高温になるため、素手で触れると凍傷・火傷のおそれあり。



やけど注意

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取り付けること。

- ほこり・水による感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

⚠ 注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- 高温部に触れると、火傷のおそれあり。



使用禁止

作業するときは保護具を身につけること。

- けがのおそれあり。



けが注意

運転停止後、すぐにユニットの電源を切らないこと。

- 運転停止から5分以上待つこと。
- ユニットが故障し、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



禁止

エリミネータを定期的に点検・洗浄すること。

- エリミネータが目詰まりすると、腐食によりユニットが損傷するおそれあり。
- 水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



指示を実行

部品端面や熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- けがのおそれあり。



接触禁止

水回路の温度が0℃以下になるところに加湿器を設置しないこと。

- 水回路凍結によりユニットが損傷するおそれあり。
- 水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



指示を実行

運搬・据付工事をするときに

⚠ 注意

20kg以上の製品の運搬は、1人でしないこと。

- けがのおそれあり。



運搬禁止

据付工事をするときに

⚠ 警告

梱包材は破棄すること。

- 窒息事故のおそれあり。



指示を実行

⚠ 注意

販売店または専門業者が取付説明書に従って取り付け工事を行うこと。

- けが・感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

電気工事をするときに

⚠ 警告

配線に外力や張力が伝わらないようにすること。

- 伝わった場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

電気工事をする前に、主電源を切ること。

- けが・感電のおそれあり。



感電注意

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- 発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

電気工事は第一種電気工事士の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。

- ◆ 電源回路容量不足や施工不備があると、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

正しい容量のブレーカー（漏電遮断器・手元開閉器<開閉器+B種ヒューズ>・配線用遮断器）を使用すること。

- ◆ 大きな容量のブレーカーを使用した場合、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

電源配線には、電流容量などに適合した規格品の配線を使用すること。

- ◆ 漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

移設・修理をするときに

警告

移設・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。分解・改造はしないこと。

- ◆ 不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。

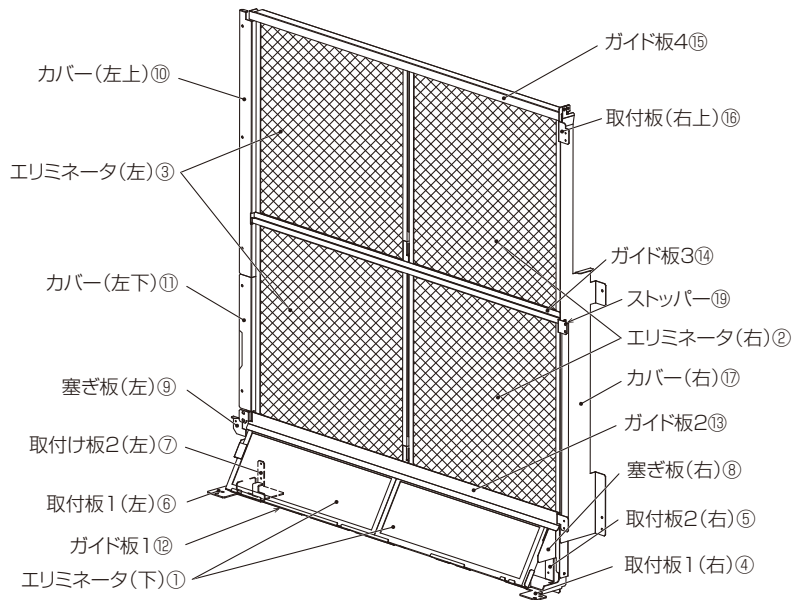


禁止

1. 使用部品

1-1. 同梱部品

品名	①エリミネータ (下)	②エリミネータ (右)	③エリミネータ (左)	④取付板 1 (右)
形状				
個数	2	2	2	1
品名	⑤取付板 2 (右)	⑥取付板 1 (左)	⑦取付板 2 (左)	⑧塞ぎ板 (右)
形状				
個数	1	1	1	1
品名	⑨塞ぎ板 (左)	⑩カバー (左上)	⑪カバー (左下)	⑫ガイド板 1
形状				
個数	1	1	1	1
品名	⑬ガイド板 2	⑭ガイド板 3	⑮ガイド板 4	⑯取付板 (右上)
形状				
個数	1	1	1	1
品名	⑰カバー (右)	⑱取付ねじ (タッピンねじ 5 × 10)	⑲ストッパー	
形状				
個数	1	35 (予備 2)	1	



1-2. 別売部品

このエリミネータは、下記の加湿器と組合せて使用します。

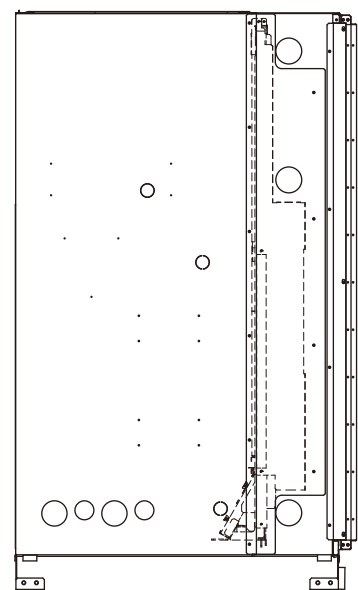
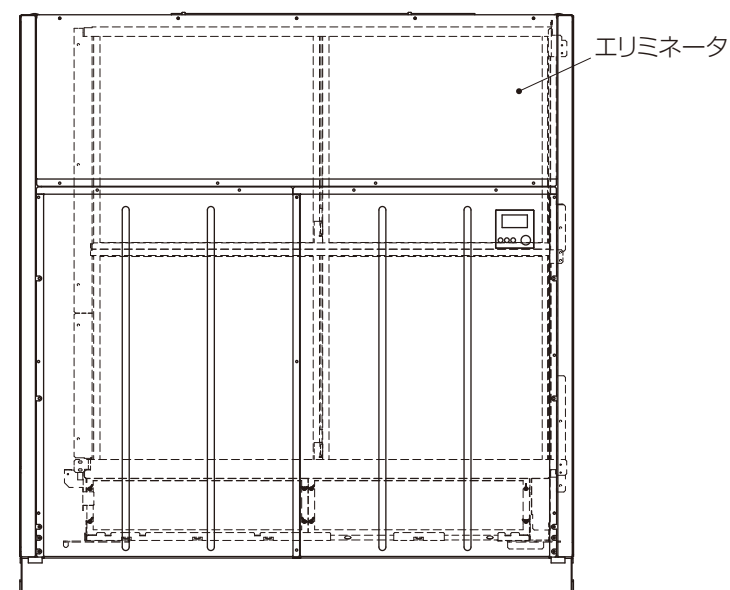
名称	形名
蒸気スプレー式加湿器	PAC-CB07SS

1-3. 一般市販部品

一般市販部品は使用しません。

2. 取付工事の概要

2-1. 使用部品の取付位置



3. 取付場所の選定

既設ユニット本体への取付となります。

4. 取付工事

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

運転中および運転停止直後の本品・ペーパーパン本体・ヒーター本体・スプレー本体・冷媒配管・冷媒回路部品に素手で触れないこと。

- 低温または高温になるため、素手で触れると凍傷・火傷のおそれあり。



やけど注意

部品端面や熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- けがのおそれあり。



接触禁止

販売店または専門業者が取付説明書に従って取り付け工事を行うこと。

- けが・感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

4-1. 準備

手順

- 製品本体のフロントパネル下（左・右）を取外してください。（図 1）
※リモコン配線のコネクタを外してからフロントパネル下（右）を取外してください。
- 天板（後）、サイドパネル（左後・右後）を取外してください。（図 1）
- 製品本体左側面から熱交換器塞ぎ板を①→②→③→④の順に取外してください。（図 2）
- 手順 3 で取外した熱交換器塞ぎ板③にカバー（左上）⑩を、熱交換器塞ぎ板④にカバー（左下）⑪を取付ねじ⑫を使用して取付けてください。（図 3）
- 取付板 1（右）④と取付板 2（右）⑤、取付板 1（左）⑥と取付板 2（左）⑦を取付ねじ⑫を使用してねじ止めしてください。（図 4）
- エリミネータ（右）②とエリミネータ（左）③を図 5 のように組合わせてください。

お願い

- 蒸気・温水ヒーターまたは滴下式加湿器を取付ける場合は、先に蒸気・温水ヒーターまたは滴下式加湿器を取付けてからエリミネータの取付けを行ってください。

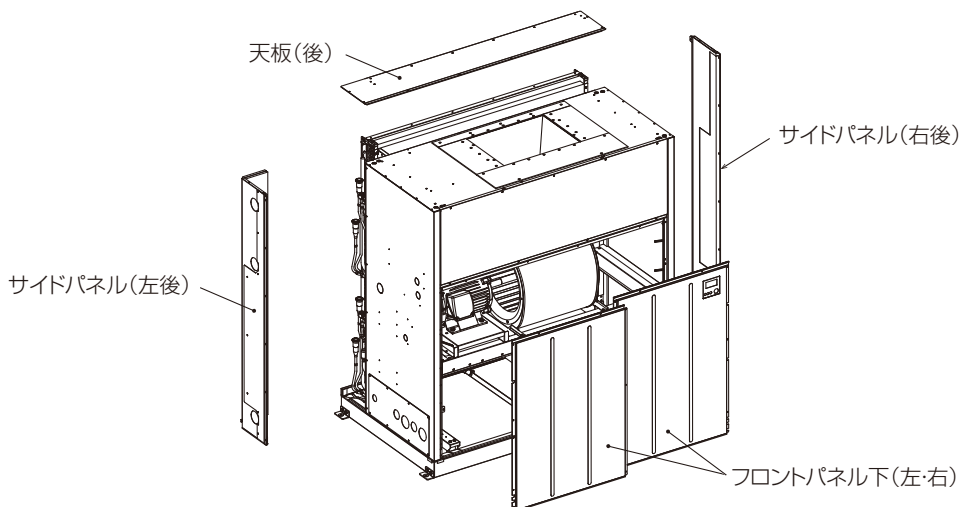


図 1

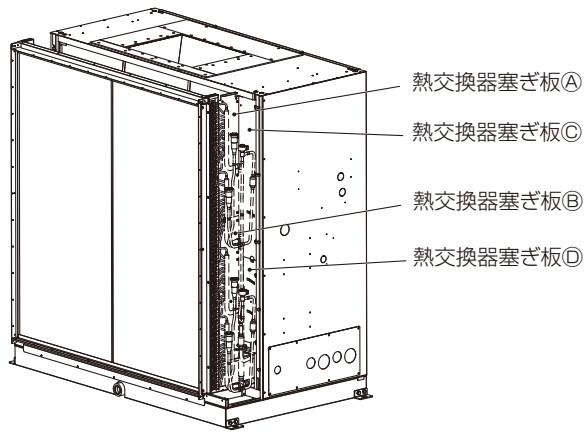


図 2

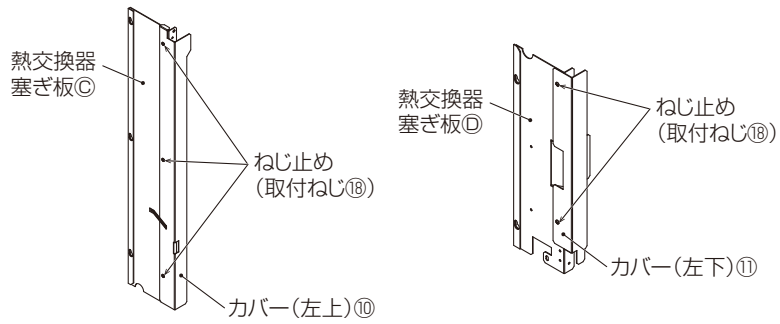


図 3

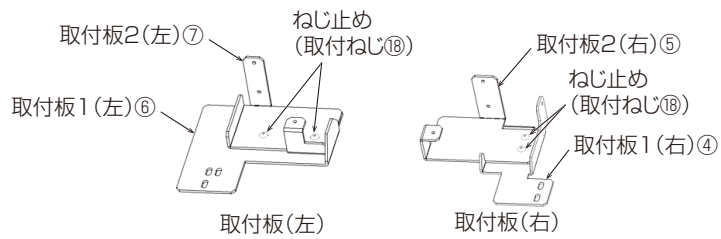


図 4

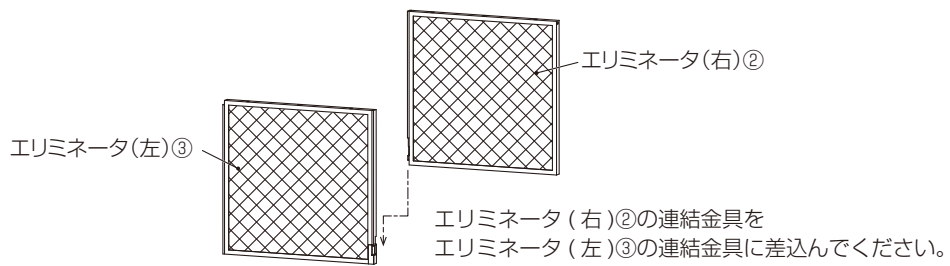


図 5

4-2. 製品本体へ取付け

下記手順に従い、付属の取付ねじ⑱を使用して付属部品を取付けを行ってください。

手順

1. 4-1 で取外した熱交換器塞ぎ板④⑤、カバー（左上・左下）を取付けた熱交換器塞ぎ板③⑥を③→⑥→④→⑤の順に取付けてください。（図 2）
2. 製品本体の台枠の梁に 4-1 でねじ止めした取付板（右・左）を取付けてください。（図 6）
このとき、長穴の中心でねじ止めしてください。
3. ガイド板 1 ⑫を取付板（右・左）にねじ止めして取付けてください。（図 6）
4. ガイド板 2 ⑬を製品本体右側の柱、熱交換器塞ぎ板（左側）とねじ止めして取付けてください。（図 6・7）
※製品本体右側の柱とのねじ止めは製品本体右側面から、熱交換器塞ぎ板とのねじ止めは製品本体正面から実施してください。
5. 塞ぎ板（左）⑨を熱交換器塞ぎ板と製品本体正面および左側面からねじ止めして取付けてください。（図 6・8）
6. 取付板（右上）⑩を製品本体右側の柱にねじ止めして取付けてください。（図 7）
※ねじ止めは製品本体右側面から実施してください。
7. ガイド板 4 ⑮を熱交換器塞ぎ板（製品本体左側）、取付板（右上）⑩（製品本体右側）にねじ止めして取付けてください。（図 7・8）
8. ガイド板 3 ⑭をカバー（左上）⑩の切欠き部に差込み、製品本体右側柱にねじ止めして取付けてください。（図 7・9）
※ねじ止めは製品本体右側面から実施してください。
9. 4-1 で組合わせたエリミネータを取付けたガイド板 2 ⑬に沿って製品本体右側から取付けてください。（図 9）
エリミネータ取付後、ストッパー⑲をガイド板③にねじ止めして取付けてください。（図 7）
10. 4-1 で組合わせたエリミネータを取付けたガイド板 3 ⑭に沿って製品右側から取付けてください。
11. 図 9 のようにエリミネータ（下）①をガイド板 1 ⑫とガイド板 2 ⑬の右側からはめ込み左側へスライドさせ、もう 1 枚のエリミネータ（下）①をガイド板 1 ⑫とガイド板 2 ⑬の右側にはめ込み取付けてください。
※蒸気スプレー式加湿器を取付ける場合は、蒸気スプレー式加湿器を取付けてからエリミネータ（下）①を取付けてください。
12. 塞ぎ板（右）⑧を取付板 1（右）④とねじ止めしてください。（図 7）
13. カバー（右）⑰を熱交換器の側板、取付板（右上）⑩、ガイド板 3 ⑭とねじ止めし、ガイド板 2 ⑬、塞ぎ板（右）⑧と共締めしてください。（図 7・9）

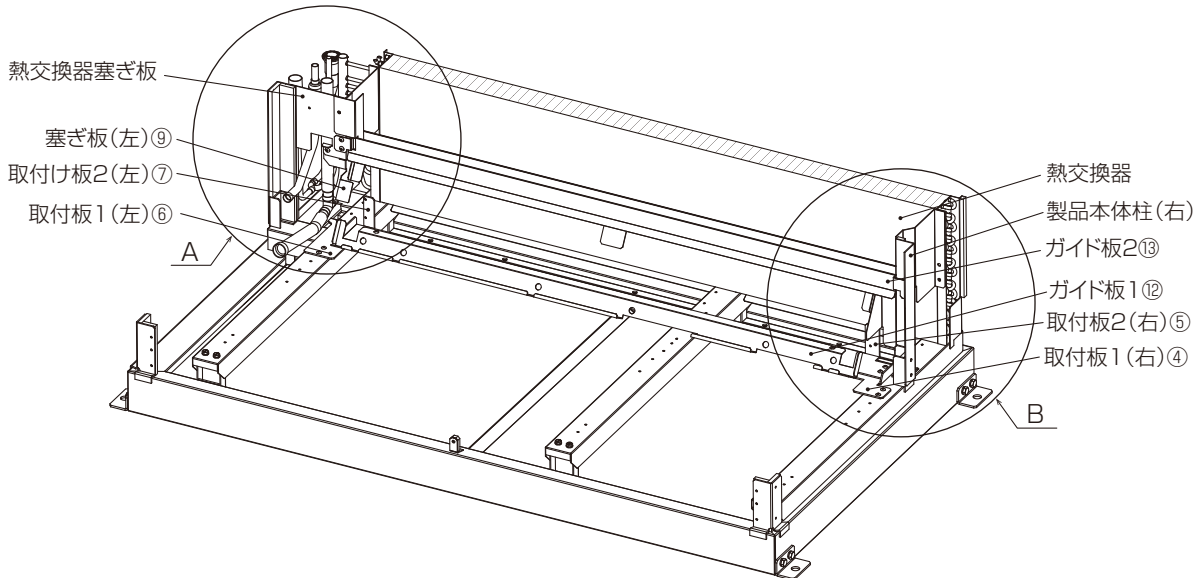


図 6

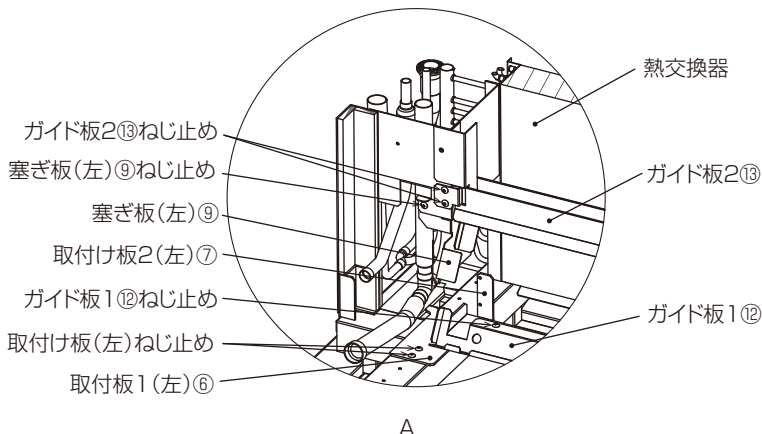


図 6 左拡大

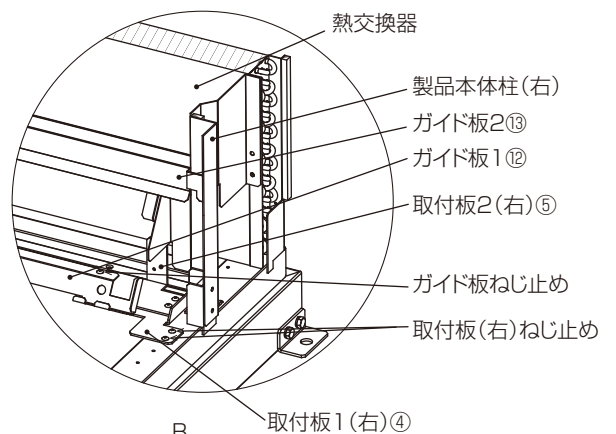


図 6 右拡大

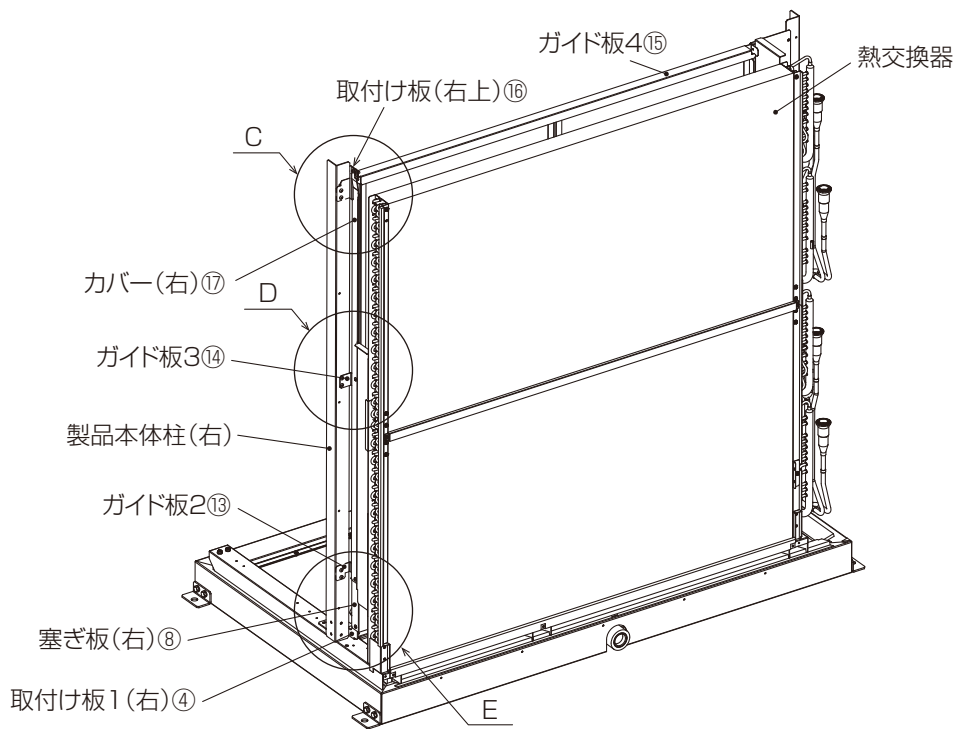


図 7

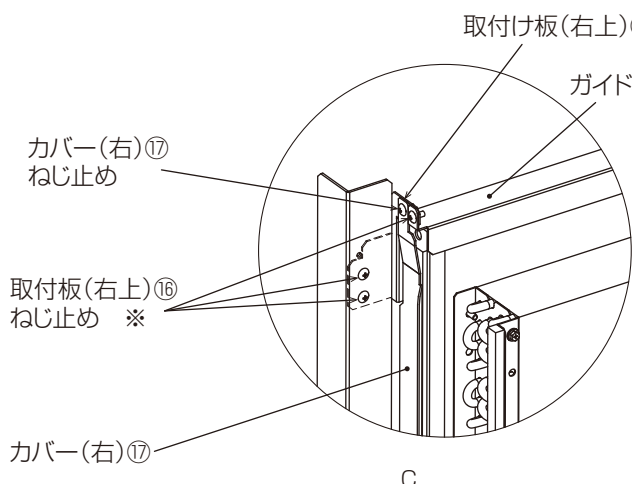


図 7 拡大 (上)

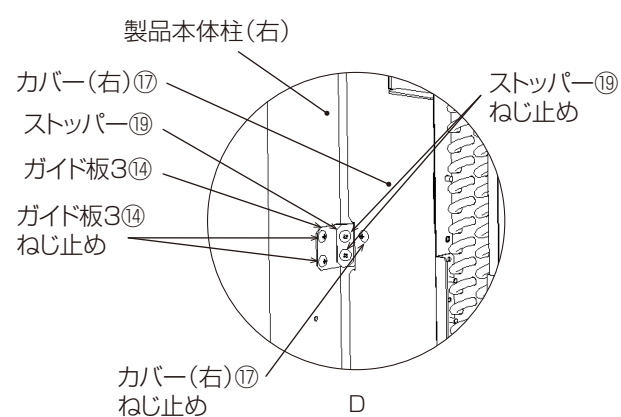


図 7 拡大 (中)

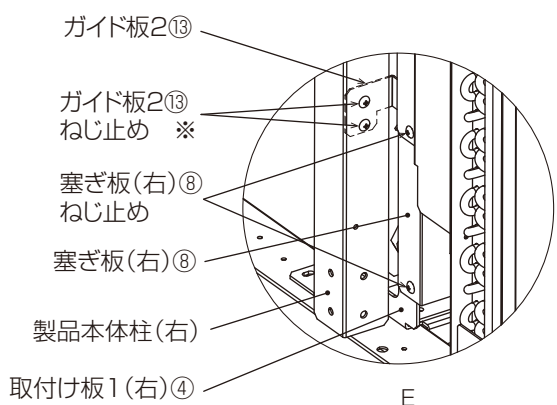


図 7 拡大 (下)

※製品本体柱 (右) の内側に取付けること。

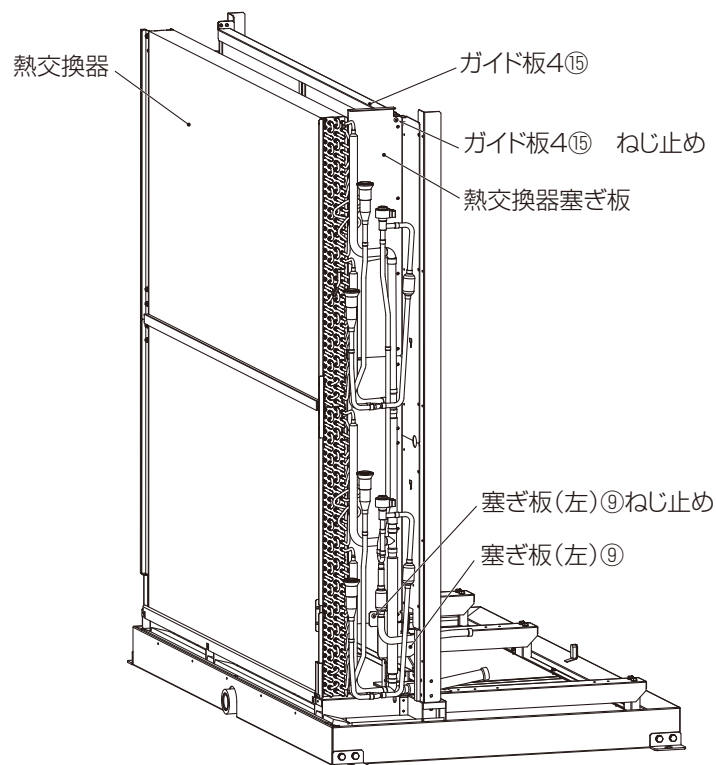


図 8

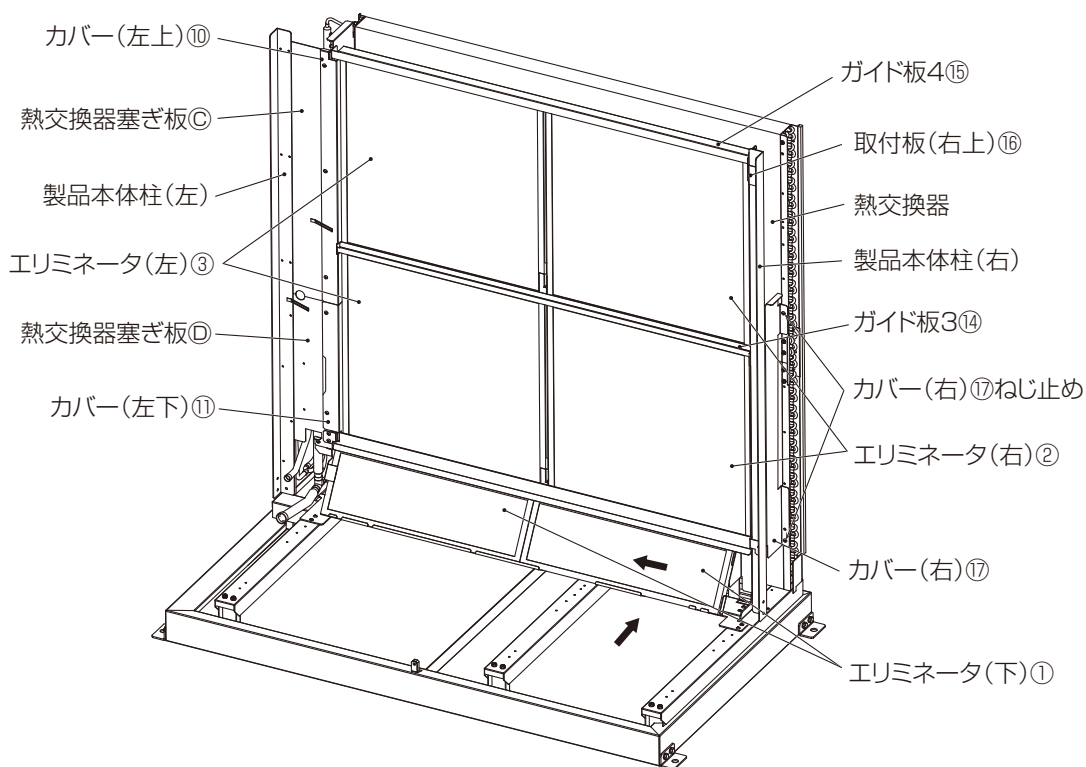


図 9

お願い

- 各種加湿器の取付けは、加湿器に付属の取付説明書に従い行ってください。

4-3. サイドパネル（左後・右後）・フロントパネル下（左・右）の取付け

手順

1. 4-1 で取外した天板（後）、サイドパネル（左後・右後）を元どおり取付けてください。
2. 4-1 で取外したフロントパネル下（左・右）を元どおり取付けてください。
※リモコン配線のコネクタを元どおり取付けてからフロントパネル下を取付けてください。

5. 取付工事後の確認

取付工事が完了しましたら、下表に従ってもう一度点検してください。
不具合がありましたら必ず直してください。(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません)

5-1. 取付工事のチェックリスト

	確認項目	確認結果
エリミネータ取付け	付属品をすべて取付けていますか	
	ねじに緩みはありませんか	
	リモコン配線のコネクタを元どおり取付けていますか	

6. お客様への説明

エリミネータを定期的に点検・洗浄すること。

- エリミネータが目詰まりすると、腐食によりユニットが損傷するおそれあり。
- 水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



指示を実行

- お使いになる方に正しい使い方をご説明ください。
お使いになる方が不在の場合は、オーナー様・ゼネコン関係者様や建物の管理人様にご説明ください。
- 「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- この取付工事説明書は、取付け後、お使いになる方にお渡しください。
- お使いになる方が代わる場合、この取付工事説明書を新しくお使いになる方にお渡しください。

6-1. お願い事項

エリミネータが目詰まりしないように暖房シーズン前に清掃を行ってください。

加湿器の供給水の水質によっては、シーズン中でもエリミネータが目詰まりする恐れがありますので清掃頻度を増やすようにしてください。

MEMO

MEMO

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

WT08451X03